

政策討論会報告書

開催日時	令和6年2月3日（土） 午後1時30分から午後3時		
開催場所	こどもと福祉の未来館 1階多目的室1号・2号		
出席議員	石本 亮三	花岡 健太	長谷川礼奈
	大久保竜一	前田 浩昭	斎藤 由紀
	座 長	花岡 健太	副 座 長
	記 録 者	大久保竜一	司 会
出席議員	石本 亮三		
参加人数	54人		
内 容	【テーマ】市民の声をどう政策につなげるか？～市民から議員になって～		
	【内容】以下の項目について議員間で意見交換を行った。		
	1、当選後の議員活動、議会活動の取り組み		
	委員会活動や視察を通して見聞を広め、市民相談、地域のイベントへの参加、市民団体活動への参加を通じて市民の声を聞き、一般質問等で市政に反映する。		
	2、市民から議員になって変わったこと		
	ライフスタイルが変化し、所沢の知り合いが増え、市民相談を受けやすくなった。		
	新たな場所や魅力発見し、所沢により愛着を感じるようになった。		
	3、議会に対してイメージが変わった点		
	年功序列や派閥争いがある堅苦しい、難しいイメージがあったが、新人議員にも等しく発言の機会があり、政党や会派を超えて協力していくこともあると知った。		
	4、1期目の議員だからこそこできること		
	これまでに携わってきた分野の経験を活かし先入観なく市民感覚を市政に届ける。間違いを恐れず場数を踏む。慣例的に行われている非効率なルール等改善できる。		
	5、政策を実現することへのハードルを感じた点、それをどのように克服したのか		
	市政運営は市長の判断のため予算等についても勉強し積極的に一般質問を行う。また実施は執行部が主体のため政策や市民の声を具体化して執行部へ提案する。		
	6、ハードルを感じた実例		
	おむつの幼児が市民プールに入れるように／道路の舗装／多目的トイレの改善／北秋津地域での近隣住民の同意を得ての土地開発／久米地区での公園新設等		
	7、今後、政策実現のために取り組もうとしていること		
若い世代の政治参加、高齢者支援、福祉の充実、誰もが暮らしやすい街づくり等を目指すため市民の意見を広く聞き、一般質問などを通じて市に意見を届ける。			

広聴広報委員長 秋田 孝 様
 令和6年2月7日
 上記のとおり報告します。

座長 花岡 健太